



効き目の良さが収穫に出る。

クミアイ **カーゼート[®]PZ**水和剤

カーゼート[®]は米国デュボン社の登録商標です。

野菜・果樹の
べと病、疫病に



特長 ＊1 べと病・疫病に対し予防と治療の両方の効果を示します。

マンゼブが病原菌の植物体内への侵入を阻止(予防効果)し、シモキサニルが植物体内に侵入した菌糸の生育及び胞子形成を阻害し、病斑の拡大を防止します(治療効果)。

※べと病・疫病の防除は予防散布が基本です。病徴発現後の使用では、十分な効果は期待できません。

＊2 優れた浸達性があり安定した効果を発揮します。

シモキサニルは、植物体内にすばやく吸収され、植物体を内から保護するので、降雨による影響が少なく安定した効果を発揮します。

＊3 耐性菌の出にくい薬剤です。

フェニルアミド剤、ストロビルリン剤の耐性菌に対しても安定した効果を示します。シモキサニルもマンゼブも耐性菌の報告事例はありません。

適用病害の範囲及び使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	散布量(ℓ/10a)	使用時期	使用方法	本剤のみを使用する場合の使用回数	シモキサニルを含む農薬の総使用回数	マンゼブを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	疫病	600~800	100~300	収穫7日前まで	散布	4回以内	4回以内	10回以内 (無人ヘリ散布は3回以内)
トマト				収穫前日まで				2回以内
きゅうり	べと病	1,000~1,500	150~300	収穫7日前まで		3回以内	3回以内	3回以内
すいか	褐色腐敗病							7回以内
メロン	べと病	1,000~1,500	100~400	収穫30日前まで		1回	3回以内	5回以内
はくさい								1回
たまねぎ	べと病 白色疫病	1,000	100~300	収穫3日前まで		3回以内	3回以内	5回以内
らっきょう	白色疫病	600~800	100~200	収穫30日前まで				3回以内
だいず	べと病	1,000	100~300	収穫45日前まで		2回以内	2回以内	2回以内
ぶどう								200~700

⚠ 使用上の注意事項

はくさいに使用する場合、黄芯系などの葉肉の軟らかい品種には薬害を生じる場合があるので注意してください。特に大福系品種には薬害を生じるので使用を避けてください。

はくさいに使用する場合、結球以前の散布では薬害を生じる場合があるので、結球期以降に使用してください。

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用は避けてください。
- ボルドー液との7日以内の近接散布は薬害を生じるおそれがあるので避けてください。
- ぶどうに使用する場合、幼果期(小豆大)~袋掛前の散布は果粉の溶脱や果実汚染の生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 極端な高温多湿条件下では、軟弱幼苗に薬害のおそれがあるので注意してください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。

●使用残りの薬液や薬液タンクの洗浄廃液は放置せず、速やかに安全な場所に処理してください。

●本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意し、眼に入った場合には直ちに水洗してください。

●散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣等を着用するとともに保護クリームを使用し、作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。

●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。

●かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けてください。

●夏期高温時の使用を避けてください。

●高温下および湿気を吸うと分解して効果が低下するので、直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



マスク着用



手袋着用



カブレ注意



防除衣着用

本資料は平成29年9月現在の知見に基づいて作成されております。

●ラベルをよく読む。●記載以外には使用しない。●小児の手の届く所には置かない。●使用後の空袋などは圃場に放置せず、適切に処理してください。